EUROPEAN PATENT OFFICE

Patent Abstracts of Japan

PUBLICATION NUMBER

PUBLICATION DATE

63185279

30-07-88

APPLICATION DATE

28-01-87

APPLICATION NUMBER

62016214

APPLICANT:

CANON INC;

INVENTOR:

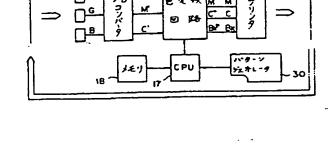
USAMI AKIHIRO;

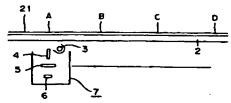
INT.CL.

H04N 1/40 G03G 15/01

TITLE

COLOR COPYING DEVICE





ABSTRACT :

PURPOSE: To easily perform color adjustment by reading a color characteristic related to a pattern information recorded from a recording medium, and adjusting a color difference between the read color characteristic of the information and the pattern information stored in a storing means by an adjusting means.

CONSTITUTION: A pattern generator 30 stores the mixing ratio of colors in the form of a table. The key of a test mode, not shown in a figure, is pushed, and a predetermined pattern is received from the pattern generator 30, and the color classified by the pattern is printed. Next, the user of a copying machine sets a paper 21 on which prepared 64 colors are printed on the fixed position of an original stand glass 2 in a similar way that an original is set. At this time, a reference white plate is placed at the top end of the scanning direction of the original stand glass, and a reflected light from the reference white plate is read by a CCD 6, and by using the output value of the white plate, a shading correction is performed for a preceding output values Y₁', M₁', C₁'.

COPYRIGHT: (C)1988,JPO&Japio

@日本国特許庁(JP)

0 特許出頭公開

◎ 公開特許公報(A) 昭63-185279

Mint Cl:4

識別記号

庁内整理委号

❷公開 昭和63年(1988) 7月30日

H 04 N 1/40 G 03 G 15/01

D ← 6940-- 5C S-7256-2H

審査請求 未請求 発明の数 1 (全6頁)

の発明の名称・

カラー復写被置

6049 顧 昭62-16214

田田 顧 昭62(1987)1月28日

彰 浩

東京都大田区下丸子3丁目30番2号 キャノ

キャノン株式会社 東京都大田区下丸子3丁目30番2号

弁理士 谷

1. 発明の名称

2.特許請求の集団

予め定められたテストパターンについてのパタ ーン情報およびその色特性を記憶した記憶手段

当故記憶されたパターン情報をその色特性に応 じて記録媒体へ記録する記録手段と、

・当該記録されたパターン情報における色物性を 前記記録媒体から読み取る疏み取り手段と、

鉄銭み取り手段により銭み取られた色帯性に広 じて、前記記録手段における色特性を、前記記位 手段に記憶された色勢性に適合するように調整す も手段と、

を具えたことを特徴とするカラー複写装置。

(以下、余白)

【従来の技術】

第5回において、1は原務、2は原稿1を置く

まず、複写プロセスを戴明する。不因示のコピ ニキーを押すと照明設置3が圧縮1を開射し、圧 フィルター5を進る。そしてCCDS上に京義伝統数 向へ取積を走査していく。 CCD&には第8回に示す ように各国表ごとにレッド(B).グリーン(6) . プ ルー (B) のフィルターが規則正しく取付けられている。

--: -

原稿の走査にともなって、CCDBからの電気信号は第8回に示す信号免理回路に従って処理される。第8回において、52,65,65はCCDB上の3.6.8 からの信号をあらわしており、タイミングを取ることによりCCD6からのシリアル信号からR.6.8 の信号を分離している。次にR.6.3 の信号はLO6変換およびA/D コンバータ14で、記録適度情報を含んだかつデジタル信号の Y'.B',C' に変換される。この Y'.B',C' の信号は色変換(マスキングおよびスミ入れ)回路15に入れられる。色変換回路15は次式に示される演算処理を行う。

$$\begin{bmatrix}
A_{a} \\
A$$

ここで (Y', W', C') = i a は、 Y', W', C' の信号 のうち最小の信号であり、 a i j ~ a 44. b 4 はそ れぞれ信載である。

3

このような構成における従来例においては色変 換(マスキングおよびスミ入れ)回路16の係数 ((i) 式の係数 a 11~ a 44) が固定であった。こ の係数はあらかじめ原列 1 とコピー20の色につい て色速が最小になるように設定されている。

ところがトナーの補給、環境の変化、経時変化で第7間に示したブリンタ15が再生する色の特性が変化する。そうなると前述の色変換回路15(((i)式)の係数 a 11~ a 4.4 が固定では原稿 1 とコピー20の色差(色ズレ)が大きくなってしまうという同意点があった。

[登明が解決しようとする問題点]

そこで、本発明の目的は、このような問題点を 解決し、環境の変化があっても原稿と復写された コピーの色差を小さくすることのできるカラー視 写装置を提供することにある。

[問題点を解決するための手段]

このような目的を達成するために、本発明は、 予め定められたテストパターンについてのパター ン情報およびその色特性を記憶した記憶手段と、 (1) 式の資富免理を色変換回路15および資算処理装置 (CPD)17 により行い Y * . M * . C * . B m * の信号が得られる。この信号がブリンター18 に入れられ、レーザードライバー (図示無し) を Y * M * C * 8 m * の信号に従って認動する。

第7因はブリンタ16の構成の一例を示す。

第7 図において、レーザードライバーにより発行されたレーザー光は、ポリゴンミラー8 によりミラー9 を介して感光体ドラム11上を定金する。すると、第7 図示の矢印の方向に回転している感光体ドラム11上には楷像が形成される。そして回転現像器14により各色ごとに楷像が現像される。なお、第7 図はイエロートナーを現像している状態を示している。

一方転写紙13は転写ドラム12に色きつけられて Y, H, C, B Kの順番に 1 回ずつ回転し計 4 回回転して 転写される。転写が終了すると転写紙13は転写ド ラム12からはなれ定着ローラ対12にはいり定着され、コピー10ができあがる。以上説明したような 手順に従って原稿がコピーされる。

当該記憶されたパターン情報をその色特性に応じて記録媒体へ記録する記録手段と、当該記録されたパターン情報における色特性を記録媒体から誘み取る銃み取り手段と、読み取り手段により読み取られた色特性に応じて、記録手段における色特性を、記憶手段に記憶された色特性に適合するように調整する手段とを具えたことを特徴とす

[作 用]

本発明では、予め定められたパターン情報記録 手数により記録媒体へ記録し、この記録媒体から 記録されたパターン情報に関する色特性を読み取 り手段により読み取って、銭み取った情報のカラ 一特性と記憶手段に記憶したパターン情報の色ズ レを関整手段により関整するようにしたので、 現 境の変化があっても原稿と複写されたコピーの色 変を小さくすることができる。

[突悠例]

以下、図面を参照して本発明の実施例を群離に 説明する。

В

第1図は本発明実施側の構成の一側を示す。

なお、従来例で設明した第8回と関一の簡所に は同一の符号を付している。

第1回において、36はパターンジェネレータで あり、第3回に示すようなカラー色の復合比をデ ーブルの形態で記憶している。

まず第2図に示すようなフィードパック系を考える。つまり不図示のテストモードのキーを押してあらかじめ決められたパターンをパターンジェネレータ10から受け取り、パターン別の色をプリントする。

このパターンはイエローY、マゼンタM、シアンC、ブラックBェの很さり具合いを少しづつかえてできた色で構成している。64色のパターンを作成する場合には第3回に示すテーブルに従ってNO.0~NO.62まであらかじめ設定する。

なお、このテーブルはパターンジェネレータ 10 内のメモリに格納する。もし、ブリンタ 18が各色 たとえば 258 開創出せるものであれば、"O"は O レベル、"1"は 85レベル、"2"は 170 レベ もプリントされない状態になる。 次に、このように作成された®

次に、このように作成された84色がブリントを れた紙21を第4間に示すように原稿をセットする のと同じように原稿合ガラス2上の決められた位 間に有写像のユーザーがセットする。

カなみに NO. N社出力 "O" かもどの色のトナー

ン、 "3" は255 レベルとすればよい。

次に再び不図示のテストモードのキーをユーデーが押す。第4回に示すように光学系ユニット7がプリントされた用紙11のAの位置に止まり照明 装置3により原稿が照明され機色パターンがCCBB により読み取られ、その情報がRAB18 にストアされる。

次に光学系ユニット 7 が B の位置に移動し、 A の位置と阿様に混色パターンを RAN18 にストア する。このようにして、 84色のパターンの出力値 Yi', Ni', Ci' (i は NO. を表わす) が得られる。

この時、保即白板を譲稿台ガラスの走査方向の

先端において、光学系ユニット7において、標準白板からの反射光をCCDBで挟み取り、白板の出力値Yv. Mv. Ceを使って前出出力値Yi. '. Ni, '. C.' に対してシェーディング補正を行う。シェーディング補正は LO6 変換後に行うのでたとえばイエローはY=255 - Yu+Yi. といった処理をNi, '. C.' についても行うことができる。

次にシェーディング福正の徳正値をあらためて出力値では、Na'、C, としてこの出力値では、Na'、C, としてこの出力値では、Na'、C, があらかじめ設定したでは、Na'、Bai'が近くなるように従来例で述べた(I) 式の係数の補正を次のように行う。

評価関数をイエロー、、アゼンタ、シアンで ϕ_{T} 、 ϕ_{B} 、 ϕ_{C} とおくとイエローについて書く

φ · = Σ (α 11 / 1, + α 1 1 / 1, + α 1 1 C1, - / 1) 2 ;

$$\frac{\partial \phi \, \tau}{\partial a_{11}} \, a((\sum T_1'Y_1') \, a_{11} + (\sum \mu_1'Y_1') \, a_{12} + (\sum C_1'Y_1') \, a_{12} + (\sum C_1'Y_1') \, a_{13} + (\sum$$

$$\frac{\partial \phi \, \mathbf{v}}{\partial \mathbf{a} \, \mathbf{v}} \, \lambda \left\{ \left(\sum_{i=1}^{n} \lambda_{i,i} \lambda_{i,i} \right) \, \mathbf{a} \, \mathbf{v} \, \mathbf{v} + \left(\sum_{i=1}^{n} \lambda_{i,i} \, \mathbf{v} \right) \, \mathbf{v} \, \mathbf{v} + \left(\sum_{i=1}^{n} \lambda_{i,i} \, \mathbf{v} \right) \, \mathbf{v} \, \mathbf{v} \right\} \, = \, 0$$

同様にしてマゼンタ、シアンについても行うと 下式のようになる。

$$Z = \begin{bmatrix} \sum_{i} \lambda^{1}C^{1}, & \sum_{i} \pi^{1}C^{2}, & \sum_{i} C^{1}C^{2}, \\ \sum_{i} \lambda^{1}M^{1}, & \sum_{i} M^{1}M^{1}, & \sum_{i} C^{1}M^{1}, \\ \sum_{i} \lambda^{1}\Lambda^{1}, & \sum_{i} M^{1}\Lambda^{2}, & \sum_{i} C^{1}L^{1}, \\ u^{1} & u^{2}u^{2}u^{2}u^{2}u^{2} \end{bmatrix}$$

$$A = \begin{bmatrix} \sum_{i} \lambda^{1}\Lambda^{1}, & \sum_{i} M^{1}, C^{1}, & \sum_{i} C^{1}C^{1}, \\ \sum_{i} \lambda^{1}, C^{1}, & \sum_{i} M^{1}, C^{1}, & \sum_{i} C^{1}R^{1}, \\ \sum_{i} \lambda^{1}, M^{1}, & \sum_{i} M^{1}, M^{1}, & \sum_{i} C^{1}R^{1}, \\ \sum_{i} \lambda^{1}, \lambda^{1}, & \sum_{i} M^{1}, \lambda^{1}, & \sum_{i} C^{1}L^{1}, \end{bmatrix}$$

I-C.Y-A.1-D とするとA = C-1-B となるので a 11~ a 22の係数が求まる。

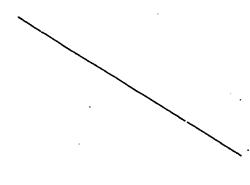
なお、C‐iはCの逆行列である。

次にm44. bょ は評価係数をきとして

= 0

- 7 Bai) = 0

これから



1 1

[発明の効果]

以上、説明したように、本発明によれば色処理 国路の係数の演算を自動化したことによりカラー 復写機のユーザーはブリントアウトされた紙を取 積白ガラス上に載置するだけでむずかしい色調整 をする必要がなくなるという効果が過去を。

4. 図面の簡単な説明

第1回は本発明実施例における構成の一例を示すプロック図。

第2図(4) (4) は本発明実施例における色袖正に関する歌明図、

第3図は本発明実法例における色パターン情報 テーブルの説明図、

第4因は本発明実施例の動作の一例を示す原明 MI

第5団は従来例の動作の一例を示す説明図、

第 5 図は従来例のカラーフィルターの配列を示す登明図、

第7因は従来例におけるプリンタ16の振略構成

$$\mathbb{E}^{**} \left\{ \begin{array}{ll} \mathbb{E}^{*} \left(Y_{1}^{*}, H_{1}^{*}, \mathcal{C}_{1}^{*}\right)^{2} = 1 & \mathbb{E}^{*} \left(Y_{1}^{*}, H_{1}^{*}, \mathcal{C}_{1}^{*}\right) = 1 \\ \mathbb{E}^{*} \left(Y_{1}^{*}, H_{1}^{*}, \mathcal{C}_{1}^{*}\right) = 1 & \mathbb{E}^{*} \end{array} \right\},$$

$$Y' = \begin{bmatrix} B & 44 \\ b & 4 \end{bmatrix},$$

$$Z' = \begin{bmatrix} \sum_{i} (Y_{i}^{*}, H_{i}^{*}, C_{i}^{*}) & \text{min}^{*}BK1 \\ \vdots & \vdots & \text{min}^{*}BK1 \end{bmatrix}$$

X'=E.Y'=F,Z'=Gとすると、F= E⁻¹·6 からa44、b4 の係数が求まる。

なおE-1はEの逆行列である。

a:11~ a:2. a:4. b.4 を求める預算をCPD17がメモリ18とやり取りしながら求め、次に求まった係数a:12~ a:2. a:4. b.4 を色変換回路15に設定することができる。

また本発明は、ブリンターがインクジェットの もの、熱転写のものについても応用できる。

1 2

の一例を示す説明図、

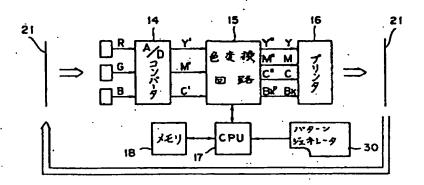
第8図は従来例の回路構成の一例を示すブロック図である。

14-A/D コンパータ、

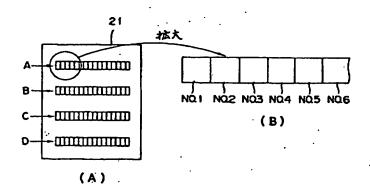
16-- 色変換回路、

16ープリンタ、

10-- バターンジェネレータ。



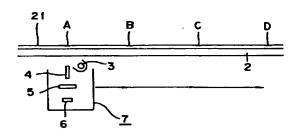
本発明実施例のブロック図 第 1 図



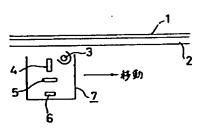
本発明実施例の色補正の説明図 第 2 図

	:						
NO	YMCBK	NO	YMCBk	_NO I	Y M C Bk	NO	Y M C Bk
0	0000	16	0010	32	0020	48	0 0 3 0
1	1000	17	1010	. 33	1020	49	1030
2 ·	2000	18	2010	34	2020	50	2030
3	3000	19	3010	35	3 0 2 0	51	3 0 3 0
4	0100	20	0110	36	0120	52	0 1 3 0
5	1 1 0 0	21	1110	37	1 1 2 0	53	1 1 3 0
6	2100	22	2110	38	2 1 2 0	54	2 1 3 0
.7	3 1 0 0	23	3 11 0	39	3 1 2 0	55	3 1 3 0
8	0200	24	0210	40	0220	56	0 2 3 0
9	1 2 0 0.	. 25	,1210	41	1 2 2 0	57	1.230
10	2 2 0 0	26	2 2 1 0	42	2 2 2 2 2	58	2 2 3 2
11	3 2 0 0	27	3 2 1 0	43	3 2 2 2	59	3 2 3 2
12	0300	28	0310	44	0 3 2 0	60	0.330
13	1 3 0 :0	29	1310	45	1 3 2 0	61	1 3 3 0
14	2300	30	2310	46	2 3 2 2	62	2 3 3.2
15	3 3 0 0	31	3 3 1 0	47	3 3 2 2	63	3 3 3 3
		•		•			

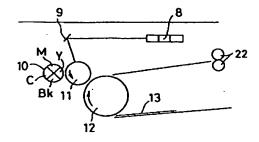
本発明实施例における色パタ-ンを示す説明図 第 3 図



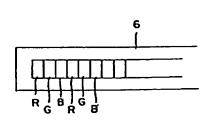
本発明実施例の動作も示す説明図 第 4 図



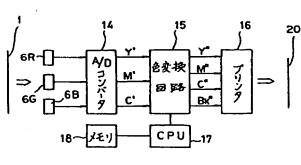
従来例の構成を示す説明図 第 5 図



従来例ぐおけるプリンタ16の概略構成を示す説明図 第7図



従来例のカラ-フィルタ配列を示す説明図 第 6 図



従来例のブロック図第8図

This Page is Inserted by IFW Indexing and Scanning Operations and is not part of the Official Record

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images include but are not limited to the items checked:

□ BLACK BORDERS
☐ IMAGE CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
FADED TEXT OR DRAWING
BLURRED OR ILLEGIBLE TEXT OR DRAWING
☐ SKEWED/SLANTED IMAGES
☐ COLOR OR BLACK AND WHITE PHOTOGRAPHS
☐ GRAY SCALE DOCUMENTS
☐ LINES OR MARKS ON ORIGINAL DOCUMENT
☐ REFERENCE(S) OR EXHIBIT(S) SUBMITTED ARE POOR QUALITY
□ other.

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

As rescanning these documents will not correct the image problems checked, please do not report these problems to the IFW Image Problem Mailbox.